

立春が過ぎ、寒さの中で春の気配を感じるようになりませんが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスが世界に拡散している中、感染者の皆さんが一日でも早く回復し、一人でも多くの方がウイルスにかからないようお願いばかりです。

そんな中、弊社は3月より事態が終息するまでの間、イベントの開催を自粛し、社員の一人ひとりが健康な体でいられるように努めて参りたいと存じます。

株式会社イー・ビジネス 代表取締役社長
花 東江



【連載コラム】テクノロジーで日中を繋ごう（5）：サステナブルツーリズム

株式会社イー・ビジネス 代表取締役社長 花東江

「サステナブル」(sustainable)とは「維持できる」「耐える」「持ちこたえられる」という意味です。人間が自然や環境と共存を図ろうとする取り組みを表す言葉でもあります。そしてこれは形容詞で、その後ろに続く名詞は「生活」、「社会」、「人」、「開発」等があり、近年、欧米を始め、この言葉をよく見かけるようになりました。

その中で、サステナブルツーリズム (sustainable tourism) という言葉も少しずつ脚光を浴びています。「持続可能な観光」とは、環境を汚染しない、ゴミを出さない、文化や自然など観光地の本来の姿を保ち、地域住民の生活を大事にする観光であると、私はそう捉えております。では、それを目指して、テクノロジーに何ができるかということについて考えてみましょう。

まずは、「知ること」です。観光資源は勿論のこと、現地の人々が大事にしていること、守ってきた自然や文化を「知る」ことがとても大事です。「知らないために配慮しなかった」なんてことは、大変勿体ないことです。チャットボットや自動通訳などのテクノロジーは、そういった異文化を跨る意思疎通を助けてくれます。そして、「無駄を省くこと」です。テクノロジーは、資源の浪費や労力の無駄使いを省き、資源や人の労力の消費を最小限に抑え、観光の最高の楽しみ方を教えてくれます。なんでも「効率的」「経済的」がいいというわけではないのですが、限りある資源と時間を大切に使い、サステナブルツーリズムを実現するにはテクノロジーの力がほしいものです。

1. 「ホスピタリティ・セールス&マーケティング 2020 (in 大阪)」を開催

2020年1月29日、弊社と東京海上日動火災保険株式会社様の共催で、「ホスピタリティ・セールス&マーケティング 2020 (in 大阪)」を開催しました。はじめに、株式会社ベンチャーリパブリックの櫻井義大様が、「LINE トラベル jp」を例に、スーパーアプリが変える集客手法と顧客の滞在体験について紹介しました。次に、弊社・代表取締役社長の花が、弊社サービス「QRHOTEL」をもとに、中国人のコミュニケーションインフラとなっているインスタントメッセージアプリ「WeChat」のプラットフォーム「ミニプログラム」を利用した接客・集客の可能性を語りました。最後に、共同ピーアール株式会社の井口了太様より、

観光産業におけるレピュテーションマーケティングとリスクについて紹介があり、それに対応した「レピュテーション費用保険」(※1)について、東京海上日動火災保険株式会社の担当者様より説明がありました。※1:「レピュテーションリスクを包括的に補償する保険」。「QRHOTEL」に付帯しています。

大阪を中心に、関西圏にあるホテル・旅館事業者の約50名の方が本セミナーに参加され、訪日中国人向けのITサービスに大きな関心を寄せていただきました。大阪は、中国人観光客にとって人気の観光都市で、2019年の上半期だけでも258万人の中国人が訪れています(※2)。コミュニケーションの壁を越え、いかに満足度の高いサービスを提供できるかが課題となっているようで、今回のセミナーの盛況からも、その一端を感じられました。※2:大阪観光局2019年10月21日発表

2. 「ホテル直販時代の到来！宿泊業界インバウンドセミナー」を開催

2020年2月27日、弊社とクラウドイット株式会社様の共催で、「ホテル直販時代の到来！宿泊業界インバウンドセミナー」を開催しました。はじめに、クラウドイット株式会社の板倉康和様より、中国人へのダイレクトアプローチを切り口に、中国観光客をめぐる市場環境を紹介し、日本のホテル・旅館業界にとって直販の実現は避けられない課題だと語りました。ホテル直販を実現す

るための具体的な手法として、弊社・花よりダイレクト予約を可能にする「QRHOTEL」を紹介し、ホスピタリティあふれる「接客」から「集客」に繋がる仕組みを紹介しました。

本セミナーには約20名のホテル関係者が出席し、「QRHOTEL」のデモンストレーションにも大きな興味を示してくださいました。新型コロナウイルスが猛威を振っている中、日本のインバウンド市場は一時的な落ち込みを見せていますが、東京オリンピック・パラリンピックを迎え、コロナウイルスの沈静化と共に蘇ってくるインバウンド市場に備えていきましょう。

📷 今月の写真

※上段左：「ホスピタリティ・セールス&マーケティング2020（in 大阪）」、（大阪東京海上日動ビルにて）上段右：「第48回国際ホテル・レストラン・ショー」弊社展示ブース（幕張メッセにて）、下段：ホテル直販時代の到来！宿泊業界インバウンドセミナー」（東京都内にて）



【会社概要】

会社名：株式会社イー・ビジネス 設立：2007年6月

代表者：代表取締役社長 花 東江

所在地：東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル10階

資本金：8,800万円（資本準備金含む）

従業員数：236名

事業内容：システム開発事業 ITソリューションサービス事業（中国先進企業とのアライアンスサポート）



【内容に関するお問い合わせ先】

株式会社イー・ビジネス PR・広報室 陳（ちん）

TEL：03-6809-3235 FAX：03-6809-3238 E-mail：chenyiyin@e-business.co.jp